

アクションプラン記入シート

事業場名 []

ミッション(宣言)	実労働時間の削減(1ヶ月の総労働時間を173時間とする)
ビジョン(将来像)	平成25年までに、総労働時間を218時間(173+45)までにして、その後1年5時間ずつ削減して、平成34年までに1ヶ月の総労働時間を173時間とする

現状分析	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事中毒状態 ・労働時間の管理ができていない ・36協定の締結が適正でない ・勤務前の情報収集や仕事準備で30分ほどサービスがある ・周りへの気兼ねがあり、時間外申告しない ・必要なないことに時間をかけている ・3交代制の勤務間隔が6時間以下 ・委員会研修が多い ・休憩がとれない
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人員確保と定着率を高める ・過重労働の危険性を認識させる ・法令遵守の意識を持つ、36協定を適正に協定する ・労務管理を担当する看護師長等に前提となる法令の知識をつける ・45時間を超えそうな人をリストアップする ・適正な所定労働時間にする ・無駄な労働をなくす(ファイルには必ずタイトルをつけ探し物等なくす) ・残業は報酬に反映させなければならない共通認識をもつ ・やるべきことのリストを作る(Todoリスト) ・11~12時間以上の勤務間隔を確保する



ゴール (年度目標・到達点)	<ul style="list-style-type: none"> ・就業規則変更 ・計画的付与の労使協定締結
-------------------	--

課題解決・ゴール達成に向けた取組計画

スケジュール	課題解決に向けた取組
長期的な取組(3~5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルを導入し、さらに上の目標を設定 ・宿日直を廃止し、夜勤専従へ
中期的な取組(1~3年)	<ul style="list-style-type: none"> ・管理職に労働基準法、就業規則、36協定等の説明会、周知 ・ヒアリング調査をして、個々のスタッフの意見や意思を聞く機会作り ・面接指導のフローチャート作成 ・ノー残業デイを作る(人員に余裕のある日はノー残業デイとする取組)
当面(3か月程度)の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・当面の目標、チーム結成 ・AP説明会開催 ・意見交換会開催 ・労働時間管理者選任 ・労使協定、就業規則見直し ・残業代の申請方法についての説明会開催 ・労働時間設定改善コンサルタントのアドバイス要請